



# 総合教育センターだより

## Be Connected



平成25年3月18日(月)  
第48号(通算第131号)  
京都府総合教育センター  
TEL: 075-612-3266

### 「英語が読めた！」という達成感を

全中学校  
英語科教員  
に配付

## 中学校「読む力を伸ばす英文教材集」

中学校学力診断テスト結果の経年比較から、英語の苦手な生徒が近年、増加していることがわかりました。その対策の一つとして、この度、英語の苦手な中学生が「自分で英語が読めた！」という達成感を持ち、自ら英語学習に取り組めるよう、難易度や題材に工夫を凝らした英語教材を作成しました。補習学習や家庭学習に大いに御活用ください。

1

### 100枚に及ぶ「読み物教材」

特定の文法事項等の復習のために使うのではなく、読むことを通して「読む力」を伸ばすことをねらいとしています。

3つの  
ねらいが  
あるよ。

2

### 「英語が苦手な生徒」をターゲットに

英語の苦手な生徒が取り組んでみようと思える適切な量と難易度、親しみを感じる題材を選び、「自分で読めた！」という実感が持てることをねらいとしています。

3

### 「英文の読み方」が自然に身に付く教材

「自分で読めた！」という達成感が学習への意欲を喚起し、自学が習慣づき、英語の学び方や文章の読み方が身につくことをねらいとしています。



1-1-1 友だちとの出会い  
◆出会いの場面の対話文を読もう

1年 組 番 名前

ステップ1: イメージをふくらませて英文を読み取ろう

コージが通う中学校にアメリカから留学生がやってきました。コージはど  
生とあいさつや会話をするのでしょうか。

ステップ2: 次の単語・語句・文の意味を確認しよう

Ann: アン (人の名前) Los Angeles: ロサンゼルス  
San Francisco: サンフランシスコ from: ~出身

ステップ3: 「話題の中心」何が話題の中心かを考えながら一読読もう

Koji: Hello. Are you Ann?  
Ann: Yes, I am.  
Koji: I'm Koji. Nice to meet you.  
Ann: Nice to meet you, too. I'm in Class 1B.  
Are you in Class 1B, too?  
Koji: No, I'm not. I am in Class 1A.  
Ann: OK.  
Koji: Are you from America?

### 活用方法

- 印刷した教材を棚(100段の文書ロッカー等)に入れておき、生徒が自分のペースに合わせて自由に取り組めるようにするなど、生徒の自学を促す工夫が可能になります。
- 添付CDのデータ内容を、学校の実態に合わせて作り替え、教材化することができます。

活用の手引き  
音声CD  
Microsoft  
Word版CD

添付



- この「中学校『読む力を伸ばす英文教材集』」は、3月14日に各中学校へ送付しました。
- 今後、本編(教材及び解答)と音声を総合教育センターHP(ITEC)に掲載する予定です。

# 研修履歴一覧表の確認で 計画的に資質能力の向上を!



研修履歴一覧表									
職員番号	1234567	所属	〇〇公立学校	在職年数	11	研修年数	46	平成〇〇年〇月〇日現在	
研修等履歴状況									
研修種別	研修	10年勤	研修	研修	研修	研修	研修	研修	研修
センター研修	研修	研修	研修	研修	研修	研修	研修	研修	研修
研修年数	7~12年	13年~	13年~	13年~	13年~	13年~	13年~	13年~	13年~
研修種別	研修	研修	研修	研修	研修	研修	研修	研修	研修
研修年数	7~12年	13年~	13年~	13年~	13年~	13年~	13年~	13年~	13年~

京都府総合教育センターが実施している単位制履修制度の特徴は、教職員が主体的に受講講座を選択することで、自らのライフステージに合わせた計画的な資質の向上が図れることです。次年度に向けて、より一層目的を明確にして研修に取り組んでいただくため、研修履歴を確認し今後の研修計画に御活用ください。

京都府総合教育センター ITEC Information Technology Education Center

HOME 研修講座 京育ナビ 教育相談 センター案内

京都府総合教育センターのウェブサイト(ITEC)へようこそ。

お知らせ・更新情報

- 03/13 夏季休暇のラフネス中心授業」開催案内を掲載
- 03/12 一般教員入札会開催
- 03/08 企画推進室主催「夏休み」
- 02/28 特別支援学校の教員「教員」をテーマにした研修
- 02/19 コロナウイルス対策の「授業」小冊子等を掲載
- 02/15 センター長より(第130号)を掲載
- 22 過去のお知らせ

最終更新日: H25.3.13 あなたは 00236531 独自の研修者です

京都府総合教育センターのご案内

- 目次
- 研修講座
- 研修講座一覧表
- 研修講座概要
- 研修講座一覧表
- 研修講座概要
- 研修講座一覧表

研修講座

目次

- 研修講座概要
- 研修講座一覧表
- 研修講座概要
- 研修講座一覧表

平成25年3月

日	月	次	水	金	土	日
26	27	28	29	30	31	1
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6

## センターホームページ (ITEC) をリニューアル

インターネット検索で「京都府総合教育センター」と入力すると、総合教育センターのトップページにすぐにアクセスできます。



センター紹介ムービーが4月1日から新しくなります。今年度作成した研究成果物等の紹介もしています。ぜひ御覧ください。

- 目次
- 受講申込等
- 研修講座の概要
- 研修講座一覧表

3月末から平成25年度の研修講座の日程、内容を閲覧することができます。次年度の研修計画の立案に御活用ください。

## 受けてみたいな、こんな講座

皆さんからお寄せいただいた「受けてみたいな、こんな講座」の企画の中から、平成25年度の研修講座として次の2つを実施します。

講座名 (講座番号)	提案者	定員	実施日	内容
「分かりやすく、見やすく伝えよう」講座 (858) 【会場：総合教育センター】	府立鳥羽高等学校 下拂 徹 先生	30名	5月23日(木)	プレゼンテーションの基本的な考え方や視覚に訴える説明方法を理解し、分かりやすく見やすい資料づくりや相手の心に響く発表方法を学びます。
「意欲の発揮・継続のための組織づくり」講座 (857) 【会場：総合教育センター】	府立朱雀高等学校 長谷川 法子 先生	50名	10月8日(火)	中堅教員に期待される学校運営への積極的な参加や若手教員への助言・援助など指導的役割について理解を深め、自校の課題解決に生かします。

# 好評！ 出前講座

平成24年度

合計299件



センター所員が学校等に出向いて、各校のニーズに応じた研修を実施する「出前講座」。  
今年度も校内研修や各研究会等で受講いただき、ありがとうございました。

出前講座の特長は・・・  
学校の計画に基づいて実施  
できるので



職場の活性化につながります。

効率的に時間が使え、子どもと向き合う時間を大切にできます。

- ◆学校をはじめ、各研究会、市町教育委員会等で延べ **7,257**名に受講いただきました。
- ◆「**小学校国語科教育**」講座の申し込みが最も多く、計**52**件実施しました。また、次の講座にも多くの申し込みをいただきました。  
「特別支援教育講座」、「小学校『ことばの力』講座」、「小学校算数科教育講座」  
「中学校道徳教育講座」

## 別室登校

- 児童生徒の教室復帰に向けた  
効果的な別室運営について -

### これまでの研究と今年度の研究テーマ

これまで「別室登校」について、実態の調査や「別室登校」児童生徒への効果的な関わり方の研究を行ってきました。今年度は「別室登校」児童生徒に関わる**情報共有と見立て**を中心に別室運営の在り方について研究しました。

### 今年度の研究成果！

- ・「別室」を巡る教育相談担当者と「別室」担当者の役割分担の在り方がわかりました。
- ・児童生徒の教室復帰に効果をあげた教職員の関わり方の特徴として、①児童生徒を保護したり承認したりする「**寄り添い機能**」と、②成長を促したり失敗を支える「**向き合い機能**」のあることがわかりました。
- ・教育相談担当者や「別室」担当者にとって、学級担任との協働を通して校内の**情報共有**が活発になります。また、**情報共有**が進むことによって、「別室登校」児童生徒への指導が円滑になります。
- ・管理職や養護教諭、スクールカウンセラー等さまざまな立場の教職員が「別室登校」児童生徒と一緒に**見立て**るなかで、教職員全体の**見立て**の力量が高まることわかりました。教職員全体の**見立て**の力量が高まることによって、「別室」の機能も向上します。

※「**見立て**」とは、対象となる児童生徒がどのような状態にあるのか理解し、どのような指導・支援をするのが望ましいか大きな見通しをもつことです。

※今後、研究の詳しい結果をリーフレットにして配付する予定です。

# 「教師力向上」教育実践力継承事業 開発実践校 実践発表会

3月7日(木)  
総合教育センター

教職員の大量退職・大量採用などに対応した人材育成の一助として、校内での新たな人材育成方法の開発を目的とした、「教師力向上」教育実践力継承事業を進めてきました。

実践発表会では各学校の指導顧問(大学研究者)の講評や研究協議を行いました。この事業の成果については、「実践のまとめ」として総合教育センターHP(ITEC)に掲載する予定です。

開発実践校	指導顧問	研究主題
長岡京市立 長岡第二中学校	木原 俊行 氏 大阪教育大学教授	「PDCAサイクルに基づいた学校組織の更なる変革」 「基礎学力の向上へ向けての教員の授業力向上(授業力向上プロジェクト)」
京田辺市立 培良中学校	木岡 一明 氏 名城大学大学院研究科長	「教職員の授業力と学校の組織力の向上」 ～授業改善と教職員研修の充実 OJTの活用を通して～
京丹波町立 瑞穂小学校	山口 満 氏 筑波大学名誉教授	「児童の確かで豊かな力を育成するための指導のあり方」～算数科の重点研究と領域の研究を結んで～
舞鶴市立 明倫小学校	笠沙 知章 氏 京都教育大学連合教職大学院教授	「教員の指導力向上を図る人材育成の取組」
京丹後市立 峰山小学校	榊原 禎宏 氏 京都教育大学教授	「『協働と信頼』づくりをテーマにして学校力を高め、学校の地力、基盤をより一層高めるための人材育成」 ～3つの場面での研究と実践を通して～
府立 菟道高等学校	浅野 良一 氏 兵庫教育大学大学院教授	「『チーム菟道』の育成に向けた教職員の指導力の向上」～若手教員の人材育成に向けた取組を通して～



## 平成25年度5月講座 のお知らせ

平成25年度、5月実施の研修講座について、その一部を御紹介します。5月実施のその他の講座については、3月末に各学校にお送りする「平成25年度研修講座の概要」(センターホームページでも閲覧可能)を御覧ください。

講座名(講座番号)	定員	実施日	内容
管理職特別支援教育講座(803)	200名	5月7日(火)	特別支援教育の視点を活かしたシステムを構築するために、特別支援教育の必要性と具体的なマネジメントについて学ぶ講座です。
特別支援教育「中級・授業づくり(特別支援学級)講座-生きる力を育む授業-(528)	60名	5月14日(火)	特別支援学級を担当している先生向けの講座です。主体的な学習活動を進めるために教材・教具をどのように工夫するとよいのか、特別支援学校の実践から学びます。
「学校運営のためのメンタルヘルス」講座(519)	100名	5月21日(火)	教職員の心の健康に関する必要な知識・技能を学び、管理監督者として組織的・計画的にメンタルヘルス対策を進めるための方法等について演習を交えて学ぶ講座です。
特別支援教育「初級・障害の理解」講座-障害特性と支援の基礎-(521)	60名	5月28日(火)	さまざまな障害について、その特性を基礎から学び、子どもの困っていることに気づき具体的な指導・支援の在り方について学びます。

5月実施講座の申込締切は4月19日(金)です。

### 人材育成支援室より お薦めの一冊

## 沢木 耕太郎 著 「深夜特急」 (新潮文庫刊)

アジア、ユーラシアそしてヨーロッパを乗合バスで一人旅する無名の若者が、その記録をルポルタージュと私小説の技法を駆使し、世代を越えて読み継がれるロングセラーに仕上げた。

後に日本のノンフィクションに数々の金字塔を打ち立てる沢木耕太郎。彼の「深夜特急」はジパングを起点に、マルコポーロの旅をなぞっていく。その旅の果てに見た風景は平凡なものだが、何万キロという旅の時間は彼に達意の文章を生み出す才を与え、私たちを遙かなところへと導く。

「私もまた、旅は人生に似ているという気がし始めている。たぶん、本当に旅は人生に似ているのだ。どちらも何かを失うことなしに前に進むことはできない・・・。」

例えばこのような宝石を砂漠の夜空にちりばめることによって。(M. K)



(表紙画像は「第一便 黄金宮殿」)